



インフルエンザワクチンについて

この冬の新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行に備えて、インフルエンザワクチンの予防接種を受けましょう。

- ・福岡市内にお住まいの方で生後6ヶ月から高校3年生未満のお子様は、令和3年1月31日までは福岡市内の医療機関で、お一人一回に限り自己負担1000円でインフルエンザワクチンが接種可能です。
- ・上記補助は新型コロナウイルス接触アプリ(COCA)を保護者がインストールしているお子様、またはインストールする予定のお子様を対象です。COCAをインストールしましょう。



App Store



Google Play



新型コロナウイルス
接触確認アプリに
ついて(厚労省HP)

接種時期・・・インフルエンザの流行は、1月上旬から3月上旬から中心です。ワクチンが十分効果を発揮する期間は2回目の接種が終ってから、2週間後から約5ヶ月とされています。そのため、10月から12月までには予防接種をし方が良いと考えられています。また、毎年のワクチン接種が必要です。

ワクチンについて・・・インフルエンザワクチンは、A型2種類・B型2種類の4種類のワクチンが含まれています。6歳未満の小児のインフルエンザ発症防止は、約60%と報告されています。発症は防止できない場合でも重症化を防ぐことが知られています。

接種の実際・・・13歳以上の方は、0.5mlを1回接種します。12歳未満の方は、2～4週間の間隔で2回接種します。生後6ヶ月より可能です。妊娠中、授乳中も接種可能です。

- 予防方・・・
- ・予防接種を受ける
 - ・手洗いをする
 - ・空気の入れ換えをしてウイルスを外に出す

インフルエンザの時に、マスクをすると周りの人へうつさない効果があります。



福岡市病児・病後児デイケア事業実施施設

病児保育室ぐうぐう

〒812-0879 福岡市博多区銀天町 1-2-11

空メール送信でメールアドレスを登録してください

googoo@hoiku.net489.jp



バックナンバーはホームページでご覧になれます

<http://www.takagishi-googoo.com/>